

広島企業の働きたい

県外の大学に進学しましたが、大学卒業後は広島で働きたいと考えていたので、地元企業に絞って就職活動をしました。計画や設計に携わることができ、河川砂防の技術を伸ばせると感じて復建調査設計に入社。人事担当と技術担当の方々の関係性が良く、どんな質問にも親身になって答えてもらったのが決め手となりました。思った通り上司と部下の垣根がなくアットホームな雰囲気なので、相談や質問がしやすく働きやすいです。比較的男性の多い職場ですが、最近女性技術者も増えてきました。

人命を預かる責任を感じます

当社は地域密着型の企業なので県内の仕事が多く、案件の9割は中国地方です。1案件を2〜3人で担当し、1人年間5〜6案件を引き受けれます。デスクワークが中心ですが、1〜2週間に1回は現場調査に出向くことも。チームメンバーと細かく協議や調整を行いながら、案件を進めていきます。設計ミスや計算ミスが人命に直結するので、図面の数字一つ間違ふことは許されません。責任は重いですが、地図に残る仕事をしているというやりがいを感じます。自分が計画した方針や設計工法が採用されたときはうれしいですね。特に太田川の高水敷（増水時に水中に沈んでしまう場所）整備は印象に残っています。2018（平成30）年の豪雨で大きな被害を受けた安芸太田町の護岸に対しては、全域にわ

「広島未来」を支えたい

河川技術課

河川・砂防関係の調査、計画、設計、維持管理の仕事をしています。

復建調査設計株式会社
河川砂防部河川技術課

はなこたろう
葉名 鼓太郎さん（30歳）

出身中学：尾道市立日比崎中学校
出身高校：広島県立尾道北高等学校

ミスのない丁寧な仕事を心掛けています

たつて災害対応を行いました。

発注先は国や行政ですが、実際に建造物ができるのは自然の中。川ごとに特性がありますし、場所が変われば地形や地質が異なります。それぞれに適した計画をするには、幅広い知識が必要。技術の進歩は著しいため、常に新しい情報をチェックする

ようにしています。

建設部門の河川、砂防及び海岸・海洋の技術士は取得できたので、より難関の総合技術管理部門に挑戦するため勉強中です。プライベートと仕事はきっちり分けるタイプで、休みの日は平日より早起きして遊びに行きます。





取 材 協 力



復建調査設計 株式会社

土木事業の設計コンサルや施工管理、地質調査、測量、環境計量証明など、幅広く展開。

広島市東区光町 2-10-11
TEL.050-9002-1715

【代表者】代表取締役社長 藤井照久

【創 業】1946 年

【従業員】722 名



発注先の要望や現地の状況を踏まえた上で計画を立て、チームメンバーと意見交換をしながらまとめます。

河 川 砂 防 の 技 術 で



ダムや護岸、砂防堰堤など扱う業務が多岐にわたるので、幅広い知識を身に付けられます。

広島の ココが好き♡

アウトドアが好きなので、海も山も近い広島は好ましいですね。夏は比治山公園でバーベキュー、冬は吉和でスノボなど、オールシーズン楽しんでいます。都会と田舎の中間の「ちょうど良さ」も気に入っています。

私ってこんな人

なりたい自分

幅広い知識を持った、一人前の技術者になりたいです。

自 分 の 性 格 明るくポジティブ
で人懐っこい性格

特 技 ルービックキューブ

